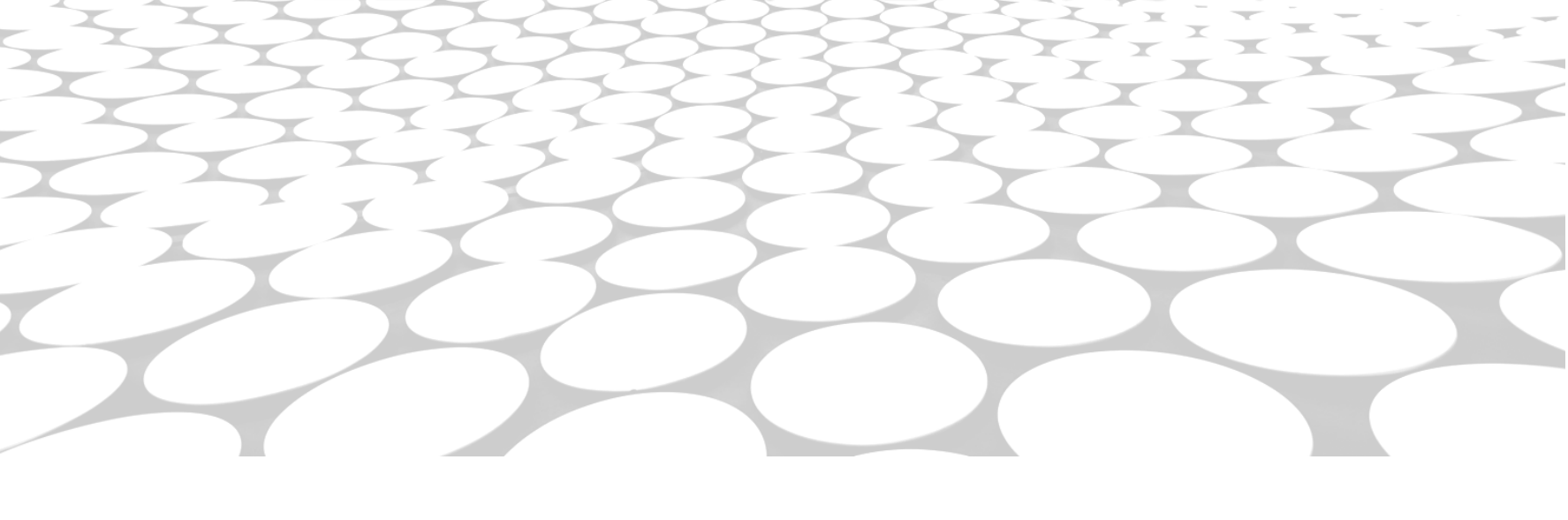




技術課題解決から企業価値向上を図る 経営企画・戦略支援事業



一般財団法人 地域未来創生機構
代表理事 中黒 茂司

❖組織概要

<目的>

地方銀行、信用金庫に地方証券会社を加えた地域金融連合体を組成し、中小・ベンチャー企業の技術課題から経営課題解決に至るまで、一貫した支援を可能にする産学官金連携モデルの確立と稼働を目指します。
幅広いネットワークや情報・ノウハウを駆使した“人・もの・金・情報”にかかる企業支援はもとより、地域をマネジメントしながら、その分野の産業育成をリードする社会共創プロデューサー人材（Biztechfinter）の育成を全国的な展開事業として推進することで地方創生に貢献します。

<ビジョン>

地方銀行や信用金庫に証券会社を加えた
産学官金連携モデルを構築し、地域企業
支援や産業育成に貢献する

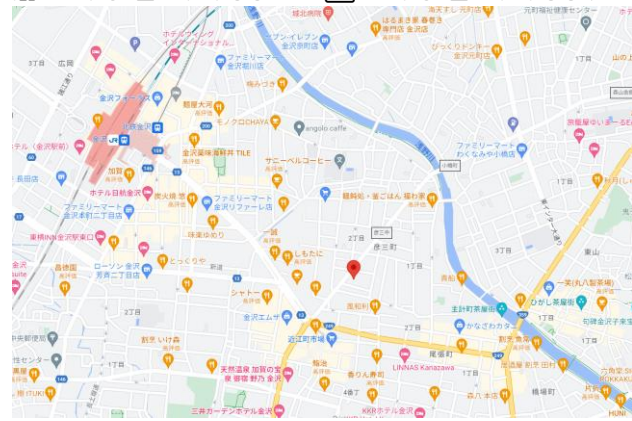
金融機関と共に企業の成長支援を行い、
地域をマネジメントできる「社会共創
プロデューサー」を育成する

<組織構成>

評議員	松本 邦夫	国立大学法人金沢大学 がん進展制御研究所 ナノ生命科学研究所（WPI-NanoLSI） 教授・理学博士 クリングルファーマ株式会社 科学顧問
評議員	角野 正樹	クレスコ北陸株式会社 取締役会長
評議員	清 剛治	公立大学法人公立小松大学 国際文化交流学部 大学院サステナブルシステム科学研究科 准教授
評議員	瀧 浩輔	北陸学院大学法人・大学事務局 副参事・社会連携コーディネーター
代表理事	中黒 茂司	※次頁自己紹介
理事	坂井 貴行	神戸大学大学院 パリユースクール 教授
理事	黒田 喜久	IPOキャピタルパートナーズ株式会社 代表取締役
監事	土井 敏哉	公認会計士・税理士

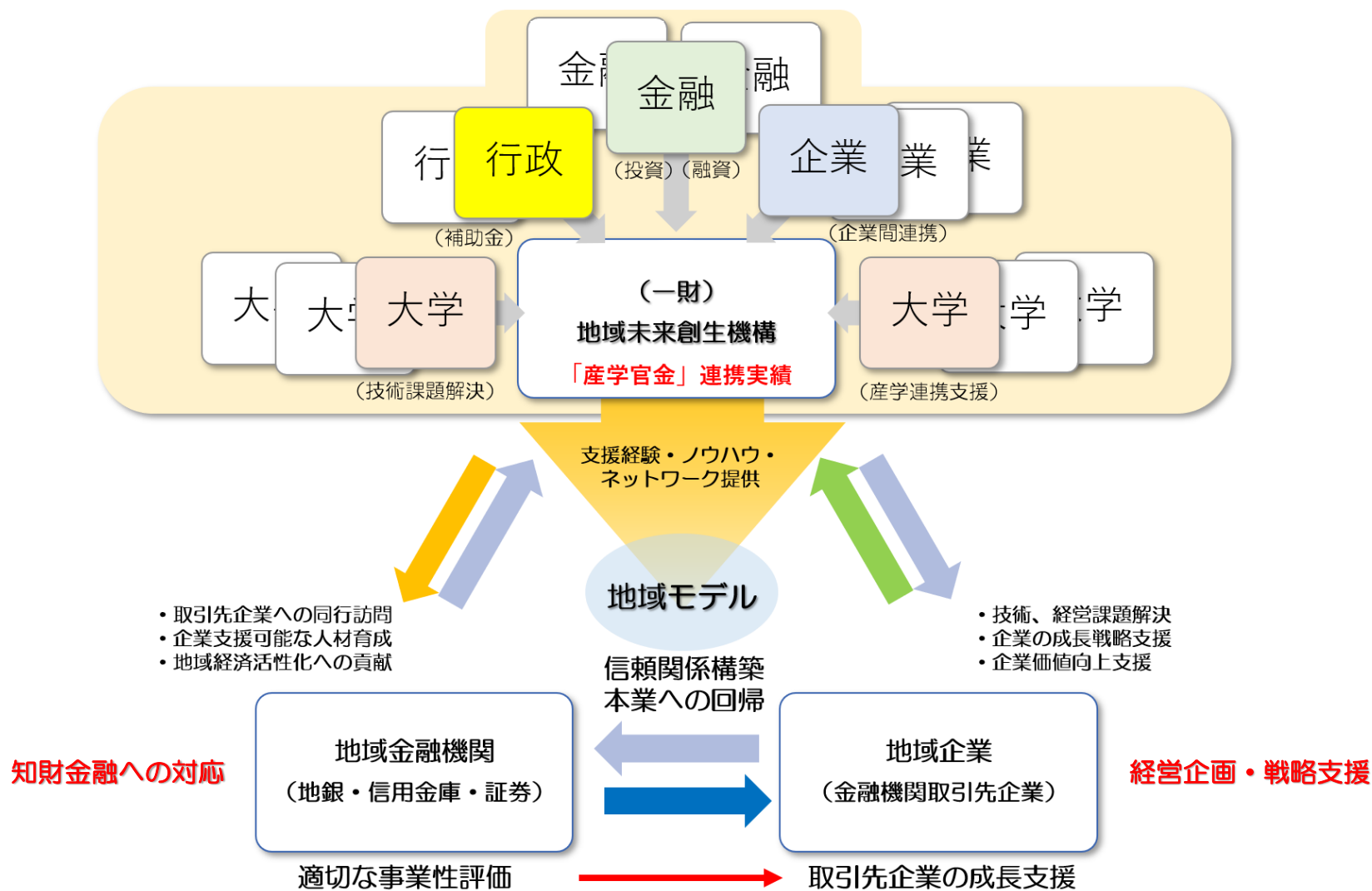
<拠点>

〒920-0901
石川県金沢市彦三町1-2-1 アソルティ金沢彦三1F
Tel 076-204-7550 076-204-7551



❖基本的な業務ネットワーク

地域金融機関との連携により、取引先企業に対する適切な事業性評価に基づく技術・経営課題解決を支援



❖経営企画・戦略支援事業（企業価値向上支援）

当法人では、大学の技術シーズや知的財産の有効活用（産学連携支援）、中小・ベンチャー企業の経営企画・戦略（企業価値向上支援）、そして地域金融機関のなかに社会共創プロデューサーを育成すること（人材育成支援）を目的としつつ、以下の事業を展開しています。

バリが出ないドリルの
学術的根拠取得及び
販路開拓支援

間伐材から木系の抽出及び
染色技術の確立、新商品開
発支援

廃棄食材を活用した
家畜用飼料開発及び
肉質分析試験の実施

サステナブル繊維開発
並びに
新商品開発支援

生産効率改善を目的とした
AI・画像認識技術導入によ
る検査確立

時間当たりの付加価値額と
コスト算出による
働き方改革への対応

熱中症対策効果をもたらす
候補物質の選定と
知的財産に関する調査支援

製造現場におけるムダを洗
い出し、その課題に対する
解決促進策の提案

海水にも溶ける生分解性プ
ラスチックの用途展開と商
品化提案

新規事業参入のための
関係機関との連携構築と
基礎交渉代行

一次産業（農林水産系）
二次産業（業種問わず製造業）

支援
対象



（無償：約4～6か月間）※一部有償となる場合あり

業務の進め方

課 題

相談

研究シーズ提
供依頼書作成

プレマーケ
ティング実施

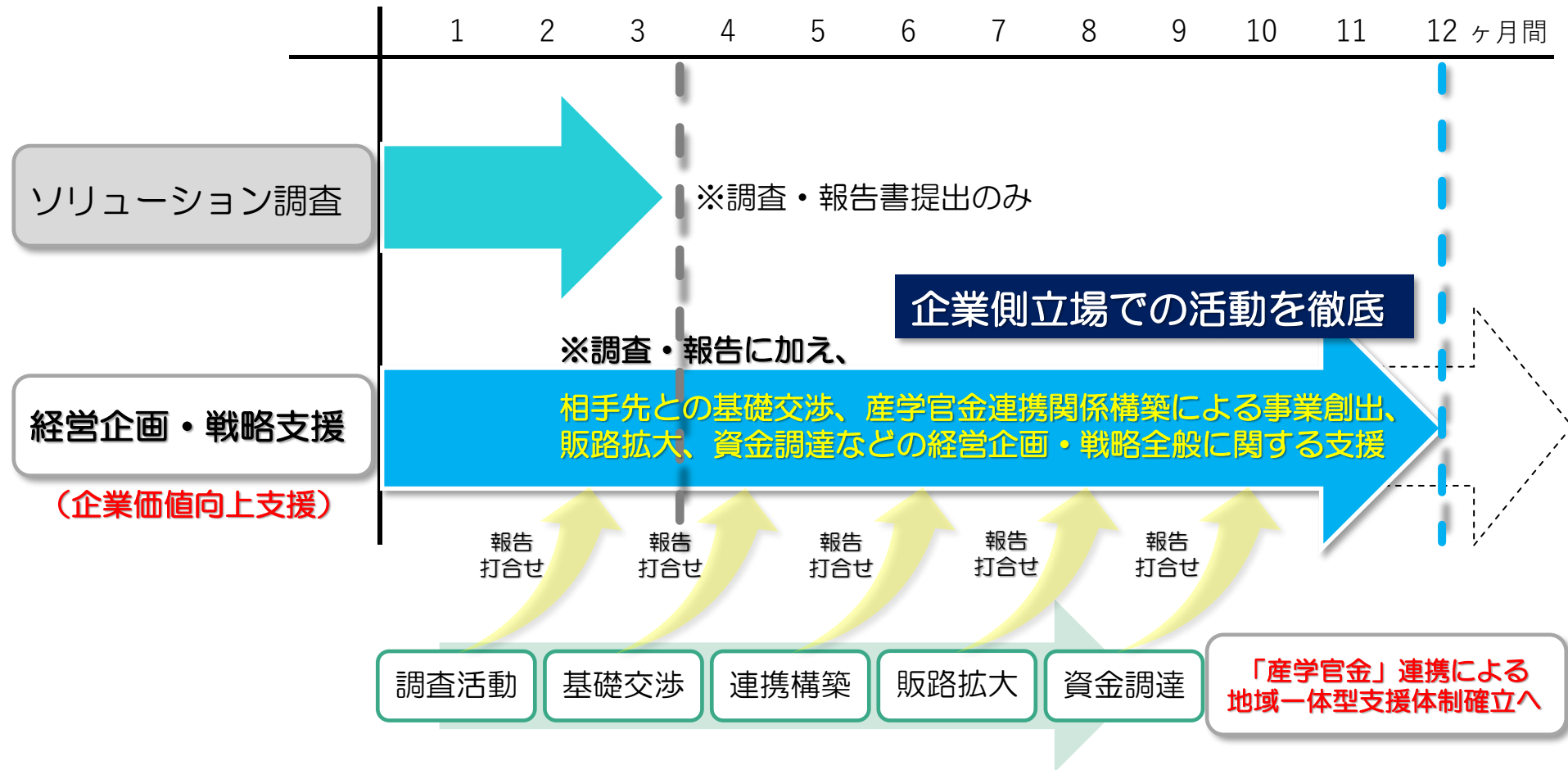
報告書作成
解決策決定

産学連携・
知的財産活用

経営企画・戦
略支援開始！

❖経営企画・戦略支援事業（企業価値向上支援）

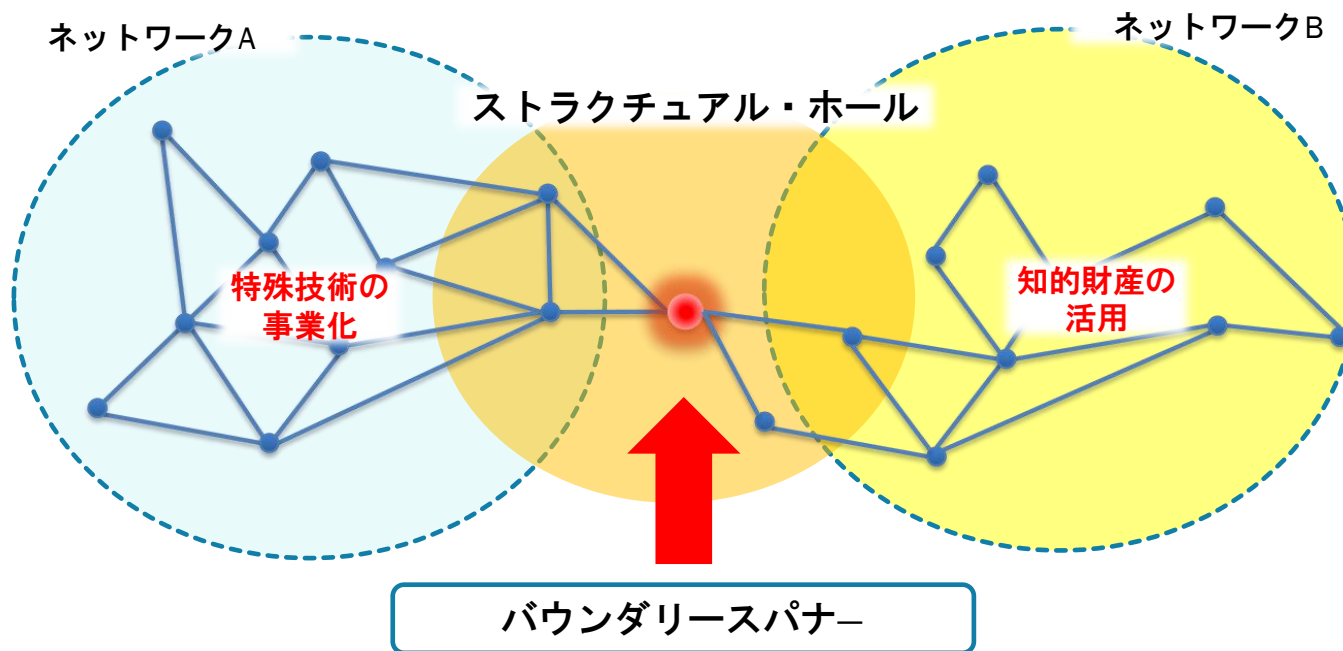
クライアント単体を支援するだけでなく、地域の中心的企業や組織と位置付けるための取巻きを作ります。そして、その地域で新産業を構築する（インダストリアル・コントラクション）業務を展開することで、クライアントの価値向上を目指します。



❖目指すは「学術的根拠を事業に活かすバウンダリースパナー」

あるネットワークとあるネットワークの間にある「構造的な隙間」のことをストラクチャル・ホールと言います。

この隙間には両方のネットワークから情報が集まってきます。そのため、ストラクチャル・ホールのところにいる人（バウンダリースパナー）は情報をコントロールし、得ることができると言われています。

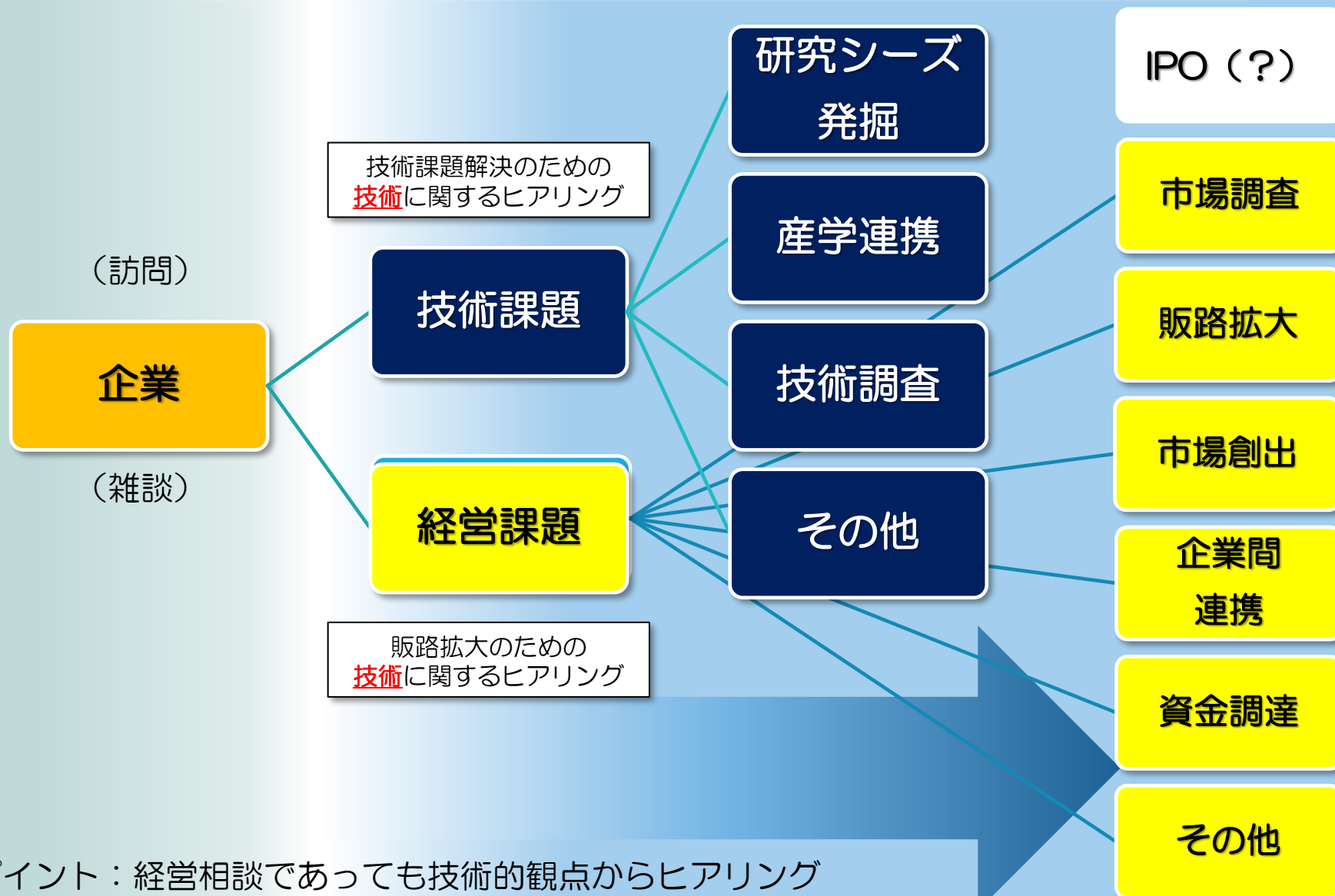


バウンダリースパナーは、業務提携、M&Aなど、企業・組織同士の関係が複雑化していく中で、「境界を越えて組織/個人をつなぎ縦横無尽に組織行動に影響を及ぼす者」として、近年重要視されている役割です。

当財団は、学術的根拠を事業に活かすバウンダリースパナーとして企業価値向上を支援します。

❖企業価値向上への支援アプローチ

「ソリューション調査事業」と「経営企画・戦略支援事業」で対応



ポイント：経営相談であっても技術的観点からヒアリング
理由：自社製品やサービスの差別化要素を再認識

◆研究シーズ・企業ニーズ提供依頼書作成（基礎情報収集）

- ◆ 当財団がヒアリングした内容で貴社に関する資料を作成
- ◆ 前半は貴社の特徴・差別化要因等の強みを記載
- ◆ 後半は、目指す事業を実現するために抱える課題を記載

2022年3月11日

研究シーズ情報提供のお願い

各 位

一般財団法人 地域未来創生機構
代表理事・社会共創プロデューサー
中黒 茂司

拝啓

早春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当法人支援先企業が抱える課題である「ドリル切削精度向上を目指した穿孔対象物と金属との相関性並びに切削条件の最適化」について、対応可能な技術情報もしくは研究者情報を求めています。

詳細については別紙にてご案内申し上げますので、まずは情報提供を賜りたく、何卒、宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

〒921-8836
石川県野々市市末松3-570
いしかわ大学連携インキュベーター213
一般財団法人 地域未来創生機構
☎ 076-256-2406
☎ 076-256-2407
<https://www.biztechfinder.or.jp/>

1

- ◆ 3～4回程度のヒアリングや工場見学等を重ね作成（およそ3か月間）
- ◆ 情報発信先は70機関程度（主に全国の大学及び金融機関、支援機関等）
- ◆ 情報収集は約2週間で完了、その後情報共有

◆これまで取組んできた主な事例

- ・ アニサキス検出並びに駆除技術
- ・ 水道自動検針における通信技術
- ・ 極細金属糸加工時における高付加価値化技術
- ・ 家畜の長寿化
- ・ 性能を最大限発揮させる脱磁装置設計条件の最適化
- ・ 食肉加熱時の収縮防止技術
- ・ コントロール燃焼技術ともみ殻の利活用
- ・ LED照射光と蜘蛛の巣との相関性
- ・ 放牧豚の肉質分析及び市場創出・ブランディング
- ・ 赤色LEDが与える睡眠効果と美肌効果
- ・ 畜産現場における鳥獣撃退方法の確立と装置化
- ・ 「画像認識技術を活用した高精度な製品検査方法」並びに「編み方技術を応用した新規分野参入」
- ・ 「ドリル切削精度向上を目指した穿孔対象物と金属との相関性並びに切削条件の最適化」

- ・ 「氷見市・名城大学連携協議会」事業化コーディネート業務
- ・ 能登SDGsラボ連携研究員
- ・ 「中小企業知的財産活動支援事業費補助金」事業（平成30年度：小樽商科大学より受託）
- ・ 「中小企業知的財産活動支援事業費補助金」事業（令和3年度：大熊本証券より受託）
- ・ 「中部経済産業局『伴走型支援事業』」官民合同コンサルタント
- ・ 金沢大学エクゼクティブコーディネーター

農水畜

工 学

機 械

環 境

行政支援

我々はバウンダリースパナーとして
産学連携や知的財産権を活用し
貴社の経営企画・戦略事業全般を支援します

一般財団法人 地域未来創生機構

<https://www.biztechfinter.or.jp/>

〒920-0901

石川県金沢市彦三町1-2-1

アソルティ金沢彦三1F

TEL 076-204-7550

 076-204-7551